

令和6年度 学校経営方針

1 学校の教育目標

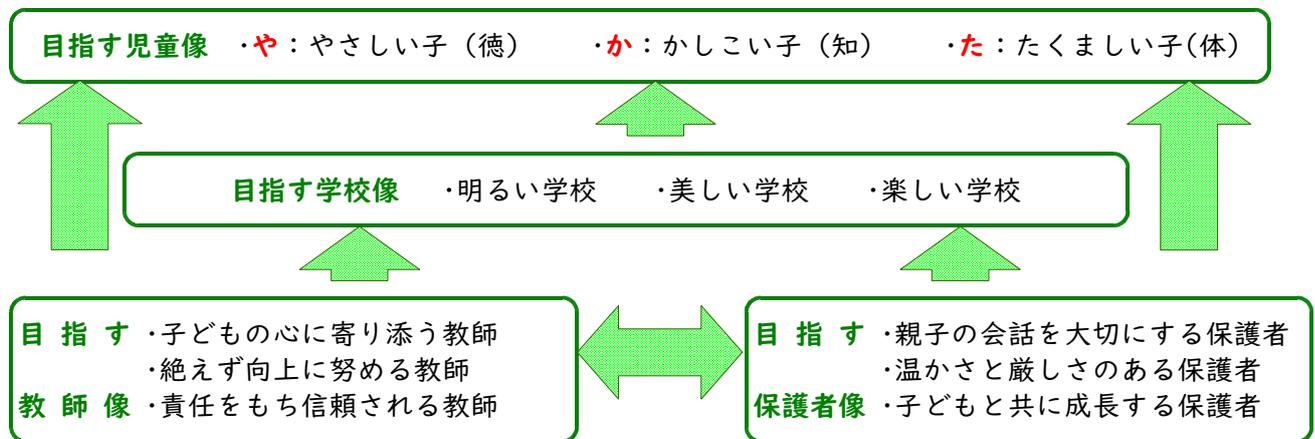
夢や希望を抱きながら、やさしく、かしこく、たくましく生きる心豊かな児童の育成
～子どもの成長を実現し、信頼される学校を目指す「押方小ならではの教育」～

2 学校経営の基本方針

学校創立150年の歴史と伝統に誇りをもち、校歌に詠われている精神「正しく、強く、朗らかに」を尊重しながら、「地域とともにある学校」を基盤として、学校・家庭・地域が一体となり、「チーム押方」として協働し、小規模校の強みを最大限に生かし、児童一人ひとりの「やさしさ」「かしこさ」「たくましさ」を伸ばす教育活動を展開する。

3 学校経営ビジョン

- 児童一人ひとりの人権尊重とよさや可能性を最大限に伸ばす教育
- 学校と家庭・地域が連携した安心・安全な「地域とともにある学校」
- 互いに協働し、一丸となって学校力の向上に努める教職員集団



4 重点指導事項及び具現化のための方策

1 自他の生命を尊重し、相手を思いやる心と実践力の育成

- (1) 「命」の尊厳を理解し、自他の生命を守る教育の充実
- (2) 互いを認め、相手を思いやる言動の向上及びいじめの根絶
- (3) 豊かな心を育む道徳教育、人権教育、ボランティア活動等の充実

2 主体的に学び合う力の向上と基礎学力の確実な定着

- (1) 学習内容の確実な定着を図る授業改善の充実(ひなたの学び)とICTの効果的な活用
- (2) 図書館教育の工夫
- (3) 家庭学習の充実と習慣化

3 健康生活を実践する習慣づくりと体力の向上

- (1) 自己の健康生活に目を向け実践する態度の育成
- (2) 体力向上プランに基づく計画的・継続的な取組と体力づくりの充実
- (3) メディアに関する教育の充実

4 家庭や地域とともに歩む信頼される学校づくり

- (1) 地域とつながり、地域を誇りに思う教育活動の充実
- (2) 家庭や地域への積極的な情報提供と学校評価を有効活用した学校改善の推進
- (3) 高い倫理観・使命感、協働精神をもち、積極的に心身の健康維持に取り組む職場づくり